

しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.5	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台 2-14-7 ☎090-7275-9890 2017, 7, 21~23
--	---

第5回活動「古民家キャンプ」2回目

2回目の古民家でのキャンプ。

使い方は共有できてきました。

手際良く掃除・火おこし・台所の準備と進んでいき、

昼食の後は、草木染めの活動がスタートしました。

そして、夜になると、直ぐ下の田んぼには、たくさんのホタルが乱舞していました！

1, 日 時： 2017年7月21（金）～23（日）2泊3日

2, 天 気： 晴れ～曇り～雨

気温・・・30℃～27℃

3, 交 通：○現地集合

\*公共交通利用、マイカー利用

4, 場 所：○みなかみ町藤原 一畝田の古民家

5, 参加者：総数 24人

内訳	7家族	大人	13
		高校	1
		中学生	0
		小学生	7
		幼児	3
		スタッフ	2

総数24人

6, 活動の様子

○1日目（7月21日）

午後3時の気温 30℃

室内 29℃

午後7時の室内 25, 6℃

ここも、暑かった。800名の里山なので「涼しい！」と思って来たのに。

古民家に着くと、上田さんの声かけで掃除が始まる。子どもたちも手際よくぞうきんがけをしてくれる。

年に3回の使用。使っているのはのらえもんだけ。だから、そうじは、大切な活動の一つだ。

外では、ストーブの火おこしが始まっている。ストーブは貴重なエネルギーの源だ。暖房はもちろんのこと、食事作りにはなくてはならない。幸いに、薪と炭は存分にある。薪は、古民家をリニューアルしたときに出てきた廃材、炭は、上ノ原の炭焼きでつくったナラ炭だ。

昼食が終わり、最初の活動は「草木染め」。大人はエコバッグを、子どもたちはハンカチを、輪ゴムで模様をつける。できたら、玉ねぎの煮汁につけ込んでおく。3日目に取り出すのだ。

次は、吹き矢作り。梅北さんの説明で始まる。長い筒の中に吹き矢を入れるのだが、その矢を作るのがむつかしそうだ。でも、こういうことを、くり返していると、必ず出来るようになるのだ。1回目で作出来なくても、くり返しつづけることが未来を開くことを、のらえもんは今までの活動の中で学んで来たのだった。

夕食の後、「きもだめし」に子どもたちを連れて行った内畠パパが帰ってきた。開口一番「ホテルが、すごいよ！」と。早速みんなで、すぐ下の田んぼへ行ってみると、いるいる！「乱舞」の言葉通りだ。明るく草を照らしている！手にも乗ってくれた！幻想的な光の輝き！うっとり鑑賞できた。

明川へのホテル鑑賞は、行く必要がなくなった。夜遅く、大人だけの宴会場にも、明かりを照らしにきてくれたのだった。

## ○2日目（7月22日）

ラジオ体操で一日が始まる。

朝食の後は、弓矢作り。昨年も作った。今年は、その時の様子がわかっているの、どの子も自分の弓矢作りに専念している。いよいよ飛ばしに、上ノ原へ、車で出発。矢は、ヨモギ・ススキ・ハギを使ってみたが、なかなか飛ばない。最大のポイントは、矢を弦にしっかり当たっているかだった。

上ノ原の気温 27, 4℃

十太郎沢の清水 11, 4℃ 今年はたくさん水がありました。

午後は、温泉に行く人、雨呼山に登る人と、昼寝を楽しむ人、に分かれた。

私は、雨呼山を選んだ。古民家のすぐ後ろから歩いて約1時間で911<sup>ね</sup>の頂上に着く。メンバーは5人、年長のこせなつみさん、谷川岳を登ってからのらえもん合流した葛パパ、そして今回初参加のパトリシアとカトリーナだ。一度は雷雨で退却したが、再度の挑戦だ。登り口でエンレイソウやフタリシズカが迎えてくれる。黒文字の葉の臭いをかぐ。傾斜のきつい岩場に足をのせると、見慣れない葉の無い茶色っぽい植物がいくつか群生しているではないか。あとで図鑑で調べてみると、「シャクジョウソウ：錫杖草」とわかる。腐生植物で、葉の退化した鱗片葉が多数互生するという。初めての出会いで、得をした気持ちになった。このコースは何回も歩いているが、その度に新しい発見・出会いがあるものだ。

頂上からは藤原の里山を一望出来、何度見ても美しいと思う。が、家々の回りに広がっている稲のない田んぼの様子をみていると、なにかしら重苦しい風が伝わってくるようだった。

夕食後は、子どもたちが楽しみにしている体育館でのドッチボールだ。

大縄回しで、まずは準備運動。保育園児も大人も、表情が変わる。走る、跳ぶ、ひっかかる、その一つ一つが準備運動になっている。たった1本の縄が、人を様々に活動させ、表情をつくらせる。

いよいよドッチボールの試合が始まった。全体の流れは、高校1年生の直人がしきる。小さい子はボールに触りたくて追いかける、泣く。最後は、お父さ

ん・お母さんに抱っこされて様子をうかがっている。また、ボールを追う。

汗だくになりながら、なんかいつも試合を続ける子どもたちのスタミナ！雷雨が来て、急に涼しい風が入ってきた。

帰りは、今日もホテル鑑賞。いるいる！飛んでいる！英語でファイアーフライと言うと、パトリシアとカトリーナが教えてくれた。パトリシアとカトリーナは、いつまでもホテルを鑑賞していた。

### ○3日目(7月23日)

奈良俣ダムで「源流祭り」が行われるという情報を得た。

9時出発。4台の車に分乗して、奈良俣ダムを目指す。が、1台(山口車)はガス欠のため、途中から藤原銀座に引き返す。

梅北車が、船の予約をしておいてくれたおかげで、10時40分のダム湖遊覧船に乗る。船に乗ると、あらためてダムの大きさが伝わってきた。

12時にここを後にし、古民家で記念写真を撮り、14時すぎ解散となる。

#### 7, 親と子の、いきいき感想

○ ほたるをつかまえるのが、たのしかった。

はいきんぐをするのが、たのしかった。

さかなをつかまえるのが、たのしかった。

ひまわり組年長

○ 様々な体験に、夢中で楽しんで、たくさん泣いてケンカして、また一緒にあそんで、もり沢山のすばらしい時間を過ごさせていただきました。

ありがとうございます。

古高先生は、飲み過ぎないで、長生きしてください。

○ ぐんまけんのけしきは、とてもきれいと思います。

日本語の話しを聞くことは楽しかったけど、よく分かりませんでした。

のらえもんキャンプの子供たちは、とてもかわいくておもしろいです。

のらえもんの食事は、とてもおいしかったです。

少し日本の文化についてならいました。

森きれい やさしい人 雨が降る

○ This weekend was a lot of fun.

今週末はとても楽しかった。

It had been a long time since

ダイダイは久しぶりにやって、面白かった。

I did tye-tye and it was really fun.

After walking back from the gym

一番感動したのは、体育館の後歩いて帰る時、蛍をいっぱい見た。

I saw a lot of fireflies and it was

very beautiful,

食べ物、おいしかった！

虫多い 蛍が綺麗 夏ですね

- わたしは、川遊びが一番楽しかったです。  
 ブヨにさされたことがとー—————でもさいあくでした。  
 ふねは、さいこうでした。  
 いなかには ブヨと虫が とんでいる  
 鹿浜五色桜小5年
- わたしは、よる、ほたるがきれいでした。  
 たいいくかんでドッチボウルがたのしかった。  
 ぐんまけん ほたるがきれい たのしそう  
 鹿浜五色桜小1年
- ふねにのって、たのしかった。  
 どっちぼーる、たのしかった。  
 ほたるがきれいでした。  
 東十条東保育園
- わたしは ゆみやが たのしかったです。  
 ほたるが たんぼで とんでいる  
 滝野川第三小1年
- 自ぜんが いかにたいせつか。  
 よふかしが たのしかった。  
 ほたるやね たんぼのでんき あかるいね  
 滝野川第三小1年
- 1日目、夜ふかしサイコー！1時くらいにねました。ごはん、うまかった。  
 ふきや、たのしかった。  
 2日目、弓矢とばしたの、たのしかた。夜ふかし、たのしい。  
 3日目、ごはんうまい！ダムのおまつりに行って、たのしかった。  
 大人たち 外でお酒を のんでいる  
 鹿浜五色桜小6年
- ダムのまつりのやきそばがうまかった。  
 ドッチボールで、途中で頭がいたくなって、たいへんでした。  
 高校1年
- みんなで魚をしかけに行くときに、まっすぐな木をみつけてとろうとしたとき、あなにはまってサンダルをもっていかれました。  
 おじさんは よるにうるさい よっぱらい  
 栗原北小3年
- ドッチボールがたのしかった。下から（船から）みたダムがすごかった。  
 あそぶのがたのしかった。  
 おとなーが よるにうるさい ねむれない  
 鹿浜西小5年
- キャンプお疲れ様でした。今回も大雨に出会いましたが、ホテルの群生ににも会え、とても素晴らしいキャンプでした。食事の支度もしてもらい、楽しかせてもらいました。
- 普段できない体験ができて、良かったです。また機会が合えば、お願い致します。  
 シダックス調理師